

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	26			作成日	平成25年9月25日	
総合計画	章	2	活力あるまちづくり	年度	平成 24 年度事業	
	項	1	活力ある農業の振興	課等名及びグループ名	建設課 建設グループ	
	節	2	林業の振興と健全な森林の育成	記入者 職氏名	課長補佐 塚田 孝夫	

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

事務事業名	林道開設・改良事業					
事業概要	対象	林道3路線				
	目的	林業の振興を図るため、林道の開設・改良を行う。				
	実施内容	国補事業による開設事業1路線及び県単事業により開設事業1路線、改良事業1路線を実施した。				

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計			過疎計画	施策区分	交通通信体系の整備, 情報化及び地域間交流の促進
	款	5	農林水産業費			事業名(施策名)	林道
	項	2	林業費				
	目	7	林道開設改良費				
	事業名	林道開設改良費			根拠法令		

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

年 度	事業費 (決算・予算)	財源内訳 (単位:千円)				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
平成 21 年度実績	55,075	22,500	12,400	20,100		75
平成 22 年度実績	55,495	22,500	12,400	20,500		95
平成 23 年度実績	56,980	15,650	16,660	24,500		170
平成 24 年度実績	35,906	7,500	9,600	11,900		6,906
平成 25 年度当初	34,400	12,500	9,700	12,200		

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
	24 年度分	国補林道開設事業	50%	国補林道開設事業	20%	
			県単林道開設事業	40, 50%		

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

状況説明	国補林道開設事業による滝沢線については、平成25年度完了予定であったが事業期間を4年間延長した。また、県単林道改良事業による八溝線については平成24年度完了し、志那志沢線は継続して行う。
------	---

V 問題点の概要

問題点	国県補助金配分の減及び道路構造物等工事費の増により、開設延長が伸び悩んでいる。
-----	---

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
開設延長	m	433	433	-	230	-	250	-	250	173.2%
指標に表われない効果										

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	早期完成を目指す。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	<input type="checkbox"/> 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	現在開設工事を行っている2路線については、沢と並行又は横断しているため構造物を多用しているが、設計時に比較検討して安価な工法を取り入れるよう努力している。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 公平である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	

II 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 県担当課との協議を行い, 事業費及び補助金配分の増を願い早期完成を目指す。</p>										
<p>【担当所属長意見】 地域の要望に応え, 林業振興のため計画的に林道の整備を行っていく。</p>										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】 一次評価のとおり。</p>										
<p>【備考】</p>										